

一 聲明書發表 (起草委員五名と署名)

二 對策委員會の設置

三 東京全印刷労働者大會の開催
決議文を作成し、実行委員として各資本家に交渉せしめること

四 東京出版従業員工場代表會議の開催
日常闘争の共同策戦と計る為に、常設協議機関とすること

印刷工場従業員代表者協議會創立の件 理由

我々の戦術は資本家階級の攻勢と陣営とに對し常に深甚の注意を拂ひ有効なる戦術と組織とを以て戦はなければならぬ。而して資本家の陣営と見るに、彼等は昨年の日清、露英の争議に十二社協定を以て、我等に對する差別的貸銀協定案を布かんとした。然しこれに、我々の組織ある戦に依り一時引込ますことは出来た。然るに、今や再び彼等は二十四社協定を以て我等に臨まんとしてゐる。かゝる暴虐なるブルジョア的對抗戦に、同一利害の上には立つて我々の労働者は、すべて機械に一致、共同戦線と布くれば到底完全なる最後の勝利を得ることには困難である。依つてその一つの方法として印刷工場従業員代表者協議會を設置し、これに準備することは刻下の急務であると信ずる。

一 執行委員會に一任

産業別合同に關する建議案

提案理由

吾々の組織は、横の全国的組織と共に、縦の産業別組織が完全して、最も充実した組織といふことが出来る。而して中小資本の没落に伴ひ大資本の暴威が、労働階級に對して、愈々組織的圧迫を強しくしつゝある今日、全国産業別合同は、全統聯合と相俟つて最重要である。殊に、産業別には現在の労働組合を整理すること、労働階級の鬥争力を強大にするものがある。他方未組織大衆の組織に最も有利なる條件を提供するものである。従来、本労働組合評議會所屬の金屬、出版、電気交通等の産業に於ては、産業別協議會を組織し活動して来た。而しながら此の組織の充実をしようと共、其他の産業に於ても協議會を設置し、積極的活動をなすべきである。

決議

日本労働組合評議會は、産業別合同に關し、次の方法を採らるゝことを建議す。

- 一 産業別合同の宣傳方法
- 二 産業別合同に關するパンフレット及びリーフレットの發行
- 三 各組合、支部及び介介其他の會合にて、産業別完成の必要と實現の